

セッションハウス・
アワード
ダンス花
2016

vol.24

「もう一度見たいダンス」、あつめました。

2016.1.9 [sat.] 16:00/19:00 (2回公演)

SESSION HOUSE

Ticket: 当日 ¥2,800/前売 ¥2,600

五十嵐結也
『さよならともぢくん』ザ・プレミアム・ワルツ (酒井直之、橋本迅矢)
『アンチケトン』ibis
『#NBU make some boys remix』カンカQ
『Bybye ~売られた本能 買う支配~』松本武士
『-doko-』

セッションハウス21フェスの中から、「もう一度見たいダンス」として選ばれる“ダンス花”。
年2回の公演で上演される全10作品の中から、「セッション・ベスト賞」が選出されます。
2016年前半は奇しくも男性振付家5組が集まりました。まさに多種多様な男性ダンサーが集う男祭り。
セッションベスト賞は、ダンサーを応援するための“賞”。皆で“ダンス”を育てましょう!

Session Best Award セッション・ベスト賞

審査員 近藤良平(振付家・ダンサー)、松本大樹(振付家・ダンサー)、伊藤直子(振付家・企画監修)

レビュアー 中野優子(東京大学大学院)、伊藤茉野(大阪体育大学)、木場裕紀(東京大学大学院)

- これまでの受賞者
- ★2015年 第4回 ... 受賞者なし/観客賞: DEBEDEBE☆1号/奨励賞: tantan
 - ★2014年 第3回 ... 鈴木竜『Agnus』
 - ★2013年 第2回 ... 小暮香帆『涙の球体』/奨励賞: 望月崇博
 - ★2012年 第1回 ... 中村蓉『別れの詩』



photo by bozzo

ザ・プレミアム・ワルツ(酒井直之、橋本迅矢)

『アンチクトン』

振付・出演: 酒井直之、橋本迅矢

反地球(はんちきゅう)とは、太陽を挟んだ地球の反対側にあると空想された架空の惑星。対地球(たいちきゅう)ともいう。英語でカウンターアース(counter-Earth)、古代ギリシャ語でアンチクトン(αντιχθον)。

出典: 反地球 - Wikipedia <https://ja.m.wikipedia.org/wiki/反地球> (2015.07.08.23:10アクセス)

PROFILE:
酒井直之、橋本迅矢によるダンスデュオ。2013年、コンドルズ振付コンペティションにて準グランプリを受賞。以降、本格的に活動を開始する。現在は横浜、別府など、少しずつ活動範囲を広げ、積極的に創作を行っている。

http://naoyukisakai.tumblr.com/



ibis

『#NBU make some boys remix』

振付・出演: ibis, aokid, 橋本匠 a.k.a 抜け作, 福原冠(声のみ)

(*_*) ☞ ※ blam blam blah!

PROFILE:

あいつらどこのどいつ?

いつでも本気で showing 俺達が make some boys 舞い戻ってきたぜ yes yes y'all 神楽坂(セッションハウス) 理由や意味ももちろん大事 でも観て何か感じて欲しい これが#NBU remix

special thanks: integrated dance company 響-kyo, make some boys, ざんざん, 範宙遊泳, natural function



photo by bozzo

カンカQ

『Bybye ~売られた本能 買う支配~』

振付・出演: 長嶋樹、三浦健太郎

Bybye

失われ行く本能 規則による支配
抑えられる本能 時に必要な支配
剥き出しの本能 迎え入れる支配
僕から遠ざかる本能、僕に迫る支配へ...

バイバイ

PROFILE:

大東文化大学卒。普段は別々に活動している。カンカQとしては最初で最後の作品である。

<カンカQプロフィール>

NEXTREAM21inRIKKOUKAI2014<ノロ・デュオ部門>
優秀賞受賞。ソウル国際振付家フェスティバル2015 出場。



松本武士

『-doko-』

コンセプト・振付: 松本武士

振付助言: Darren Johnston, Daniel Finn-Fitzpatrick

どこ、動向、同行、瞳孔、、、ぶれた意図と身体は先行し、意識が浮遊する。

PROFILE:

ダンサー、ダンスセラピスト。2008年より英国にてイスラエル出身のハギット・ヤキラと創作・公演。他、ダレンジョンストン、ピナバウシュに出演経験。2014年帰国より自己の作品を創作・発表。



五十嵐結也

『さよならともぢくん』

振付・出演: 五十嵐結也

ある日のことでした。
川に洗濯しに行った僕は、
そのまま流されました。

PROFILE:

幼少の頃から、「顔がデカイ」「手足が短い」と弄ばれ、身体的コンプレックスに真剣に悩まされた内気な肥満児時代を送る。中学、高校と、親元離れて長野と山形の大自然の中で暮らしたことが功を成し、大学でダンスに出会ったことで自己表現に目覚める。現在、舞台ほか、MV、CM出演など、コンプレックスを破壊力に変えて絶賛活動中。

《チケットのご予約はこちら》

✉ yoyaku@session-house.net

☎ 03-3266-0461



『ダンス花アドバンス2015』

公演(2nd stage)

2016年1月23日(土) 19時、24日(日) 18時

主催・お問い合わせ

セッションハウス企画室

☎ 03-3266-0461

✉ mail@session-house.net

〒162-0805 東京都新宿区矢来町158

www.session-house.net

プログラムディレクター | 伊藤直子
企画・制作 | セッションハウス企画室(伊藤孝、鍋島峻介)
フライヤーデザイン | 亀井佑子
共催 | (株)セッションハウス
助成 | アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)
セッションハウス基金

ARTS COUNCIL TOKYO

Session House Foundation

